

いざ! という時

定したり き方を

こどもをまもる、今からできる!



小さなお子さんがいると、その年齢に合わせた準備が必要です。 みんなの安心のために、できることから備えておきましょう。



おうちでできること

家具の転倒防止

対策をしましょう

水が使えない場合を想定して

「液体ミルク」 を準備しておき

ましょう

もちだしリスト









粉ミルク 食/ 液体ミルク (すぐ) ほにゅうびん

食べ物 (すぐ食べられる)

「避難する」となったら…

離乳食 スプーン

食 スプーン







おむつが はずれて いても、環境が 変わるとトイレ で出ないことも。 用意しておけば 安心です!

肌着

着替え

タオル

紙パンツ









おしりふき

母子手帳、健康保険証こども医療証等のコピー

おもちゃ 音が鳴らない物が おすすめです

その他、災害時、避難用リュックサックについては 「市民防災マニュアル」をご参照ください。

※「市民防災マニュアル」は防災対策のポイントを まとめたパンフレットです。各区役所で配布して いるほか、市のホームページにも掲載しています。 ぜひ、ご覧になってください。



こどもが普段食べ なれている食料が いいですよ

大人も

こどもも

トイレに 行きます

<u> ∃5~7回</u>



トイレや食料、飲み物

は足りていますか?

防災アプリを紹介しま~す!



鶴見区 防災計画



大阪 防災アプリ



水は

大人もこどもも

<u>1日1人3L</u>

災害が起こる前に! 首相官邸HPより

ご近所さんとの顔なじみづくりは大切です



阪神淡路大震災では家族、ご近所に 助けられた人が6割でした。 いざという時「助けてもらえる」 ような関係づくりも大事ですね。



発行:鶴見区役所保健福祉課(子育て支援) 協力:鶴見区子育て支援連絡会